

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2002年9月12日から2017年12月31日までに膵管内乳頭粘液性腫瘍に対し外科的切除が行われ、悪性腫瘍が含まれていた66例			
② 研究課題名	膵管内乳頭粘液性腺癌におけるリンパ節転移の予測因子			
③ 実施予定期間	承認日 ~ 2020年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
④ 研究代表者	氏名	岡村 行泰	所属	静岡がんセンター 肝・胆・膵外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	岡村 行泰	所属	静岡がんセンター 肝・胆・膵外科
⑦ 使用する検体・データ	診療録			
⑧ 目的	膵管内乳頭粘液性腺癌は、膵管内乳頭粘液性腫瘍から発生するとされ、一般に通常型膵管癌と比較すると、その予後は良好とされています。しかし、再発例を経験することもあり、予後因子は明らかではありません。近年、腫瘍マーカーのほかに、栄養指標や炎症マーカーが予後に相関すると各癌腫で報告されており、今回の目的は、膵管内乳頭粘液性腺癌の切除例を検討し、栄養指標や炎症マーカーを含めた予後に関連する因子を同定します。			
⑨ 方法	膵管内乳頭粘液性腺癌を対象として、診療録より術前の患者背景、画像検査所見、血液検査結果などを後ろ向きに集積し、下記の評価を行います。 膵管内乳頭粘液生膵癌切除例の疾患特異的生存率。 膵管内乳頭粘液生膵癌切除例の予後因子。 膵管内乳頭粘液生膵癌切除例の予後と栄養指標および炎症マーカーの相関。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年8月6日		
⑪ 資料の閲覧	本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料は、個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手・閲覧することができます。			
⑫ 個人情報の開示等	本研究の対象者の方は所定の手続きのうえ、自己の個人情報の開示を請求することができます。また、開示された自己の個人情報について、所定の手続きのうえ、訂正を請求することができます。さらに、自己の個人情報が不適切な取扱いをされていると思われる場合は、所定の手続きのうえ、自己の個人情報の利用の停止・消去・提供の停止を請求することができます。			
⑬ 問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-3379 (直通)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。